

長なしの木

夢と笑顔と「ありがとう」が
あふれる 長幡小学校
令和6年12月 3日
第 20号

上里の子供たちを育てる合言葉：あいさつ、返事、靴そろえ、集中した清掃（膝つき清掃）

【校長賞】提出された冊数：106冊 1冊以上提出した児童数：50名 12月2日現在



11月26日（火）～27日（水）1泊2日の修学旅行を実施することができました。新型コロナウイルス等への感染不安がまったくなくなったわけではありませんが、3年ほど前の状況を考えると、今のような状況で修学旅行が実施できることを大変うれしく感じます。

修学旅行の思い出は、きっと生涯の宝物として記憶に刻まれていくのではないのでしょうか。修学旅行が終わると、6年生にとっては卒業そして、中学入学が足早に迫ってくることでしょう。小学校生活6年間の集大成に向かって、一日一日を精いっぱい生きていくつもりでがんばってほしいと思います。



鎌倉大仏（高德院）



八景島シーパラダイス



国会議事堂本会議場

楽しい学校生活を送るために

10月30日、全校児童を対象に実施した「Q-U」の結果が届きました。「Q-U」とは○学校生活における児童個々の意欲や満足感、及び学級集団の状態を質問紙によって測定するものです。

○「やる気のあるクラスをつくるためのアンケート」と「いごちのよいクラスにするためのアンケート」から構成されています。

本校児童及び学級の大まかな傾向として、「友達関係」や「学級の雰囲気」については、全国レベルより高くなっていますが、「学習意欲」が低くなっています。「学習意欲」が高まることで、学力が向上し、学校生活への満足感も、さらに高くなることが期待されます。



3年生の読み聞かせ

11月29日、図書室で3年生が1年生に読み聞かせをしてくれました。(右の写真)

3年生が国語で学習したことや学級会で話し合ったことがもととなって、「1年生への読み聞かせ」が実現したようです。学習したことを発展させ、他学年と関わりをもっていく、こんな学習活動が展開できいくと「主体的・対話的で深い学び」につながっていくのではないかと思います。

「1年生に読み聞かせをする」という目的や目標が明確になっているため、どの児童も意欲的に学習に取り組んでいたように思います。

段差を乗り越えるのは大変だ



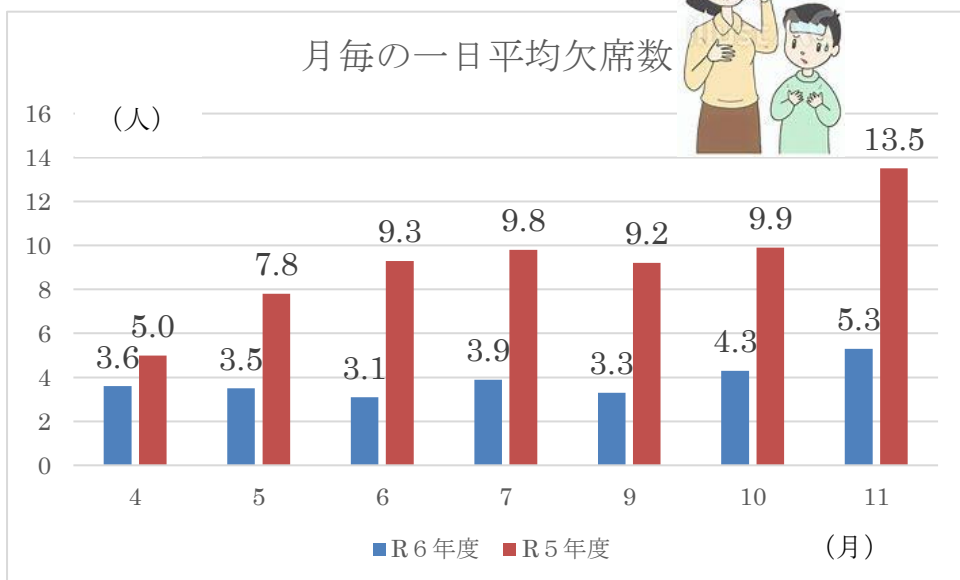
相手の立場で考える

良好な人間関係を築いていく上で、相手の立場に立って、相手の気持ちを考えることは重要なことと思います。しかし、言うほど簡単なものでもありません。相手の気持ちを考えるのは難しいものです。

11月29日(金)、4年生が車椅子・アイマスク体験を行いました。(総合的な学習の時間:福祉教育) 疑似体験をとおして、相手(障害者)の気持ちに少しでも近づける学びとなれば幸いです。社会福祉協議会の御協力をいただき、よい学習ができました。



11月の欠席状況



11月の一日平均欠席数は約5.3人でした。

(グラフ一番右の青い棒)

今年度の中では、欠席数が一番多い月となりましたが、気温の乱高下の影響か、体調を崩す児童がやや多くなっ

たようです。また、発熱や咳等の症状が3~4日続くような児童も見られました。12月に入り、寒さが日ごと厳しくなっていくと思われます。体調を崩さないよう「運動・睡眠・栄養」をしっかりとって、12月を元気に過ごしてほしいと願っています。予防のためにも「うがい・手洗い」の励行に御協力をお願いします。

